



別紙

棚田地域振興活動加算に係る北海道中山間地域等直接支払制度検討会による確認・意見聴取について

市町村名：岩見沢市（栗沢棚田）

集落協定名：中山間茂世丑集落

<p>共通事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・茂世丑地区で栽培される米の特徴は(平野部と比べて)何ですか。</li> <li>・各集落や協議会の地域課題が分からないので、作成された目標・計画が妥当なのか、目標設定の数量が妥当なのか等、判断が難しいと思います。(今回設定されている目標が、課題の全部なのか、一部なのか等)</li> <li>・それぞれ対象地区での課題に対応した対応策が記載されていると思うので、地域の現状についての記載が別にあっても良いかと思います。(それぞれの集落の実情など、地域概要の記載等)</li> <li>・棚田の価値を活かした活動、集落機能強化に関して定量的な目標設定となっていません。</li> </ul>
<p>ア 棚田等の保全</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストーンピッカー、トレンチャーの購入： 生産量の増加、品質改善が必要な圃場がどのくらいあり、今回対象としている整備(面積)はどのくらいなのか分かるか良いと思います。</li> <li>・法面の点検など： 現状の点検活動者の人数や点検の頻度が分からないので、なぜ20人ほど必要なかが分かるか良いです。(20人増員することによって現在の対象エリアを補完できて、活動者の負担軽減や効率的な点検の実施となる等)</li> <li>・ストーンピッカーはどちらかというと、棚田ではなく平地の農地で機能を発揮します。これらが棚田の生産性向上にどのようにつながるのか教えていただきたい。</li> </ul>
<p>ワイ たる棚田機能等の維持・を 発通 揮 した 多 面 に</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「花壇の設置」は工程表で「年間1000鉢」の花植作業を実施することが読み取れるが、新規の活動なのか、現在実施している活動なのか、既存の場合、活動完了時と現在との比較など、成果がわかりやすい形で示してほしいです。</li> <li>・花壇の設置： 花植えが必要な箇所は、250㎡だけなのか。他にあるならば、対象エリア〇㎡のうち、今年度の計画では250㎡の花植えを5年間実施するなどすると良いかと思います。</li> <li>・取り組みによって、労力削減量、作物の品質、収量の見込みはどのように変化しますか。</li> <li>・電牧の維持・設置： 全体的にどのくらい必要で、今回は〇m増やすなどの数字が必要ではないでしょうか。</li> </ul>
<p>地ウ 域の 棚 田 振 興 を 核 と し た 棚 田</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直売所の活用など： 活動内容と経費内訳の項目が合っていないのではないのでしょうか。 (駐車場の整備のところにパンフレットの作成となっている) 地元農産物の発送について、個数の設定が必要ではないのでしょうか。 パンフレットの発行については、発行部数、設置場所の数、どのように活用するのかの記載が必要ではないのでしょうか。</li> <li>・棚田を核とした棚田地域の振興に関して、定量的な目標設定となっていません。</li> </ul>

別紙

棚田地域振興活動加算に係る北海道中山間地域等直接支払制度検討会による確認・意見聴取について

市町村名：岩見沢市（栗沢棚田）

集落協定名：上幌集落協定

<p>共通事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各集落や協議会の地域課題が分からないので、作成された目標・計画が妥当なのか、目標設定の数量が妥当なのか等、判断が難しいと思います。（今回設定されている目標が、課題の全部なのか、一部なのか等）</li> <li>・それぞれ対象地区での課題に対応した対応策が記載されていると思うので、地域の現状についての記載が別にあっても良いかと思います。（それぞれの集落の実情など、地域概要の記載等）</li> <li>・上幌地区栽培される米の特徴は（平野部と比べて）何ですか。</li> <li>・棚田等の保全を通じた多面にわたる機能の維持・発揮、および、棚田を核とした棚田地域の振興に関する定量的な目標設定と定量的な目標説明がないです。</li> <li>・個々の活動が、新たに取り組むものなのか、これまで行われていたものをさらに強化、継続するものなのか、既存の事業であれば現状と事業後の比較を示すなど、成果が見える形で示してほしいです。</li> <li>・棚田の価値を活かした活動、集落機能強化に関して定量的な目標設定となっていません。</li> </ul>
<p>ア 棚田等の保全</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集落地域の清掃： 関わる人を増やす目的もあるならば、最初から体制の構築は難しいと思うので、参加者人数の目標を入れると良いのではないですか。</li> <li>・機材の導入など： 自動操舵装置の補助、ドローンの導入についても作業エリアの目標面積が必要ではないですか。</li> <li>・取り組みのよって、労力削減量、作物の品質、収量の見込みはどのように変化しますか。</li> <li>・自動操舵装備はどちらかというと、棚田ではなく平地の農地で機能を発揮します。これらが棚田の生産性向上にどのようにつながるのか教えていただきたい。</li> </ul>
<p>持た伊 ・多 発面棚 揮に田 わ等 たの保 る保 機全 能を の通 維じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・棚田等の保全を通じた多面にわたる機能の維持・発揮に関して、定量的な目標設定となっていません。</li> </ul>
<p>地ウ 域の棚 振田 興を核 とし た棚 田</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・棚田を核とした棚田地域の振興に関して、定量的な目標設定となっていません。</li> </ul>

別紙

棚田地域振興活動加算に係る北海道中山間地域等直接支払制度検討会による確認・意見聴取について

市町村名：岩見沢市（栗沢棚田）

集落協定名：宮村集落協定

<p>共通事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の活動が、新たに取り組むものなのか、これまで行われていたものをさらに強化、継続するものなのか、既存の事業であれば現状と事業後の比較を示すなど、成果が見える形で示してください。</li> <li>・宮村地区の農業栽培の特徴は(平野部と比べて)何ですか。</li> <li>・各集落や協議会の地域課題が分からないので、作成された目標・計画が妥当なのか、目標設定の数量が妥当なのか等、判断が難しいと思います。(今回設定されている目標が、課題の全部なのか、一部なのか等)</li> <li>・それぞれ対象地区での課題に対応した対応策が記載されていると思うので、地域の現状についての記載が別にあっても良いかと思えます。(それぞれの集落の実情など、地域概要の記載等)</li> <li>・集落機能強化に関して、定量的な目標設定となっていません。</li> </ul>
<p>ア 棚田等の保全</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高性能田植え機2台の根拠の記載が必要ではないですか。2台でどのくらいの労働力の補完がありますか。</li> <li>・高機能田植え機はどちらかというと、棚田ではなく平地の農地で機能を発揮します。これらが棚田の生産性向上にどのようにつながるのか教えていただきたい。</li> </ul>
<p>にイ わ た 棚 田 機 等 能 の 保 全 を 通 じ た 多 面</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・害獣被害の状況とこれまでの箱罾設置状況の記載があつて目標を入れた方が良いのではないですか。(これまででは箱罾の設置はなかったのですか)</li> <li>・電牧柵の維持・設置： 毎年4,500mということは、対象となる箇所は、その5倍と考えて良いですか。これまでに設置していた場合は、現状についても記載が必要ではないですか。</li> </ul>
<p>のウ 振 興 棚 田 を 核 と し た 棚 田 地 域</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家修繕などの対策は集落機能強化に属しませんか。</li> <li>・棚田を核とした棚田地域の振興に関して、定量的な目標設定となっていません。</li> <li>・空き家の修繕、活用方法 空き家の数は何軒あつて、今回の計画で何軒対処するのか記載が必要ではないか。空き家の活用検討を5年の間でどのように検討するのか等、具体的に1年目は検討、2年目は試行などの取組み内容の記載が必要ではないですか。</li> </ul>

別紙

棚田地域振興活動加算に係る北海道中山間地域等直接支払制度検討会による確認・意見聴取について

市町村名：岩見沢市（栗沢棚田）

集落協定名：万美集落協定

<p>共通事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各集落や協議会の地域課題が分からないので、作成された目標・計画が妥当なのか、目標設定の数量が妥当なのか等、判断が難しいと思います。（今回設定されている目標が、課題の全部なのか、一部なのか等）</li> <li>・それぞれ対象地区での課題に対応した対応策が記載されていると思うので、地域の現状についての記載が別にあっても良いかと思います。（それぞれの集落の実情など、地域概要の記載等）</li> <li>・岩見沢の棚田米の特徴は（平野部と比べて）何ですか。</li> </ul>
<p>ア 棚田等の保全</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法面の点検など： 記載されている積算根拠の中の19,709㎡は、獣害防止柵修繕面積のみか、または、点検箇所面積か等、内容が分かりにくいです。</li> </ul>
<p>にイ わ た 棚 田 機 等 能 の 保 全 を 通 じ た 多 面</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・棚田の地域は作物栽培上有効土地面積が少ない傾向があること、日照時間が平地と比べ限られているので、地勢上日照不足、寒暖の差は大きいとみられることから、日照を妨げる樹木は栽培に不利にならないですか。</li> <li>・樹木の管理についても棚田地域は人手が少ない傾向があり農作業も平地より多いと言われているおり管理に困難を伴わないですか。</li> <li>・畦の整備、管理の方が美観も作業性も向上しないですか。</li> <li>・「桜の木の植栽」は、それぞれ現状の数字との比較を明記し、成果が見える形で示してください。</li> </ul>
<p>地 域 の 棚 田 を 核 と し た 棚 田</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・稲刈りツアー30人および保育園の田植え体験について、長く続く活動となるよう工夫をお願いします。</li> <li>・地域イベントの規模や集客数の目標人数等の記載が必要ではないですか。</li> <li>・「園児を対象とした田植え、稲刈りツアー」、「紅葉祭」は、それぞれ現状の数字との比較を明記し、成果が見える形で示してください。</li> </ul>

別紙

棚田地域振興活動加算に係る北海道中山間地域等直接支払制度検討会による確認・意見聴取について

市町村名：東川町（東川棚田）

集落協定名：東川町中山間制度推進協議会

<p>共通事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標は「アウトプット」的に記されているが、おおむね「アウトカム」的な成果がわかる内容になっています。</li> <li>・棚田米（東川米）の特徴は何ですか。</li> <li>・東川の棚田の特徴と生産物（米）の収量・品質に関連性はないですか。</li> <li>・棚田であることが野菜栽培にとって効果的であるという見方はないでしょうか。</li> <li>・取組内容達成目標において中山間農地の棚田であることの価値の特性表記が希薄です。</li> <li>・各集落や協議会の地域課題が分からないので、作成された目標・計画が妥当なのか、目標設定の数量が妥当なのか等、判断が難しいと思います。（今回設定されている目標が、課題の全部なのか、一部なのか等）</li> <li>・それぞれ対象地区での課題に対応した対応策が記載されていると思うので、地域の現状についての記載が別にあっても良いかと思います。（それぞれの集落の実情など、地域概要の記載等）</li> </ul>
<p>ア 棚田等の保全</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同機械の導入について： ドローン購入後の機械操作などの研修は必要（費用の積算）ではないですか。 労働時間の削減時間（目標）が具体的に分かるようであれば記載してはどうでしょうか。</li> </ul>
<p>わいたる棚田等の機能の維持・発揮を通じた多面に</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東川米の販売量を販売箇所を増やすだけで販売量が増えるのかな？と思いますし、もっと広報的に高品質米であることをアピールするのもいいのではと思いました。</li> <li>・点検活動について： 達成目標の中で、平成6年度となっているが元号が間違っています。 2人で点検する範囲が200mという理解で良いですか。</li> <li>・農村環境に配慮した家屋建築について： 新築で建築する家屋が対象ですか、現在ある家屋のリフォームイメージですか。</li> <li>・有害鳥獣の駆除では、捕獲後の処理が制限になると聞きます。地域ではどのように対応していますか。</li> </ul>
<p>地域の棚田を核とした棚田</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントがたくさんあり、イベントごとに参加者数が異なります。関係者年二回の参加を数値目標とするだけで良いのかなと思います。</li> </ul>